

2011 年度 NGO 外務省連携推進委員会の目標（案）

連携推進委員会 委員 岡島克樹
（関西 NGO 協議会 提言専門委員）

<2011 年度の目標>

これまでの本委員会の取組等を通じて育まれてきた信頼感を基盤としつつ、今年度は、NGO（地方の NGO を含む）と外務省の連携による政策対話を進め、具体的な連携スキームの向上策を検討する。

<個別目標とそれを達成するための活動例>

目標 1：NGO と政府（外務省）の連携に関する政策対話を推進する

途上国における貧困削減や人道支援の促進、日本における市民の ODA に対する関心醸成等に関する連携の理念・基本方針についての対話を進める。また、その対話の結果を、中長期的に連携を進めていく際に指針となる文書にまとめる。

- （活動例）
- ・連携にかかる理念や基本方針を整理し、文書にまとめる
 - ・MDGs を達成し、ポスト MDGs を描く上で求められる連携方針を議論する
 - ・地方の NGO との連携に関する主要論点を整理する
 - ・主要な国際会議における政府代表団への NGO の参加を積極的に推進する

目標 2：連携スキームの効果・効率の向上に継続的に取り組む

2010 年度前後に行われたスキーム向上のモメンタムを維持しつつ、今年度はいくつかの個別スキームの効果・効率向上策の検討を進める。

- （活動例）
- ・草の根・人間の安全保障無償資金協力に関する課題についての認識を共有し、改善策を検討する
 - ・包括的支援スキーム（特に「アフガン市民ファンド」）の具体的な形について共通認識を作る
 - ・NGO 活動環境整備支援事業全体もしくは個別スキームに関する課題についての認識を共有し、具体的な改善方法を検討する
 - ・種々の連携スキームの支出方法に関する課題についての認識を共有し、具体的な改善方法を検討する
 - ・地方の NGO が使いやすいスキームについて検討する
 - ・海外での災害時における NGO と政府の連携の具体的な形について検討する

以上